関係機関と連携し防災体制を強化

激甚化する自然災害に備え、内陸直下型地震の発生を想定した訓練を実施しました。

市役所の災害対策本部では、岐阜県統合型GIS(地理情報システム)を活用した情報共有や、避難所や 被災現場との情報伝達訓練を行いました。

また、福祉避難所では、給水タンクの組立訓練や避難者受け入れの実演訓練を行い、手順の確認をし ました。







避難者受け入れの実演訓練

可児市と株式会社ROBOZの



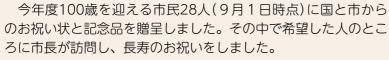
災害時にドローンで支援

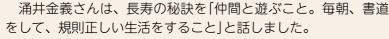
株式会社ROBOZと災害時における無人航空機 (ドローン)を活用した支援協力に関する協定を締結 しました。大規模な災害が起こった際に、被害状況 把握や行方不明者捜索、孤立集落などへの物資輸送 などを行います。

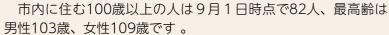
代表取締役の石田宏樹さんは「日頃から訓練をし、 有事に活用できるようにしたい」と話しました。

100歳おめでとうございます











涌井金義さん



勝野峯子さん



出貞子さん

カヌー2種目で全国大会入賞

三好遼祐さん(蘇南中3年)が、全国中学生カヌー スプリント選手権大会で入賞したことを報告しまし た。男子カヤック2人乗りと4人乗りで4位という 成績を収めました。

三好さんは「自信を持って挑んだが、望み通りの 結果にならず悔しい。高校ではインターハイで決勝 に出るなど、活躍したい」と話しました。





子どもの熱中症対策に

可児ライオンズクラブが児童・生徒の熱中症対策 に役立ててもらうために、熱中症指数計60台を寄 贈しました。熱中症指数計は市内の小中学校に配布 します。

会長の高柳昌平さんは[まだまだ暑い日が続くの で活用してほしい。少し涼しくなって判断に困ると きにも役立ててほしい」と話しました。

カーボンニュートラル実現へ

市は、将来地球温暖化の影響を大きく受ける世代 の意識と行動を変えるために、可児高校の文化祭で 啓発活動を行いました。

ブースでは、地球温暖化やリサイクルの現状、ペッ トボトルの水平リサイクル事業「ボトルtoボトル」 をクイズ形式で紹介しました。多くの生徒が参加し、 環境問題への高い関心を示しました。



陸上で全国大会優勝

黒川夏希さん(広陵中3年)が、全日本中学校陸上 競技選手権大会の4×100mリレーで優勝した喜び を報告しました。

黒川さんは「他の選手と僅差だったため、とても 厳しいレースだった。いつも以上に緊張したが、練 習の成果を発揮できたため、うれしかった」と話し ました。